

怒濤

第29号 定価 20円

発行所 東京都港区新橋二丁目1番10号 怒濤社
電話 03-3541-1144
支店 東京都中央区本町二丁目1番1号 怒濤支店
電話 03-5561-1144

プロレタリア世界革命の旗の下、
万国の労働者団結せよ！
労働者共産主義委員会

日帝打倒！沖繩米軍政打倒！世界プロ独樹立！ 沖繩返還協定交渉粉碎！三里塚土地強制収用粉碎に総決起せよ！

戦闘的経済主義 空論主義を粉碎し 政治闘争を大胆におし進めよ！

1 国際共同行動にむけ闘いの戦列を固めよ！

2 戦闘的経済主義、空論主義を粉碎せよ！

3 党の交差の闘いの現段階

4 われわれの戦術の革新のために

5 革命的政治闘争の限界

6 党一共産主義的組織一諸闘争組織組織路線を止揚せよ！

7 われわれの戦術と軍事

8 C F 全国連合の形成へ

9 プロレタリアートの闘う組織を形成せよ！

2・4 沖繩ゼネスト 二周年闘争
安保粉碎！日帝打倒！統一戦線の破壊と分解の顕在化

1・29 新潟小西裁判 闘争に三百余

革命共産主義

労共委中央理論機関誌

創刊号 発売中

第一編 第三回大会決定
第二編 綱領確立のために
第三編 資料

〒100 東京都千代田区千代田 1-1-1
電話 03-5561-1144

2・7、10、11月 闘争規則15グループ「分割裁判粉砕結果集」

2・11 紀元節 粉砕に七千

軍事についての核心的諸問題ノート 横山一夫

(1) 問題把握の要
 問題把握の要は、軍事問題の核心を捉えることである。軍事は国家の存続と発展の基盤であり、その動向は国家の運命を左右する。したがって、軍事問題の核心的諸問題を把握することは、国家の未来を展望する上で不可欠である。

(2) 軍事上の立場
 軍事上の立場は、国家の利益と安全を最優先とし、国際法の原則を堅持することである。軍事力は国家の威嚇と防衛の手段であり、その行使は慎重に行われなければならない。

(3) 帝国主義政策
 帝国主義政策は、国家の利益を犠牲にして他国を侵略し、領土を拡大しようとする政策である。これは国際社会の平和と安定を脅かすものであり、断然反対されるべきである。

(4) 党の軍事問題の組織
 党の軍事問題の組織は、党の指導と統制の下で、軍事問題の調査と研究を行い、政策の立案と実施を担うべきである。

II、旧共産同と六回大会再建 共産同の性格

共産同の性格は、その歴史と現在の状況から分析されるべきである。旧共産同は、かつての革命闘争で重要な役割を果たしたが、現在は再建の道に立たされている。その性格を正しく認識し、再建の方向性を定めることが重要である。

一、六回大会統一再建共産同の成立とその限界
 六回大会統一再建共産同の成立は、党内の統一と再建の必要から生まれた。しかし、その成立には限界があり、党内の意見の相違や外部からの圧力が影響を及ぼしている。

労共委第三回大会と 革命党の闘い

その三
 革命党の闘いは、労働者階級の利益を代表し、社会主義の理想を実現するために進められるべきである。労共委第三回大会は、この闘いを推進するための重要な契機となった。

全通年末闘争総括

宝樹—民同の反階級的体質を暴露し 労働運動を革命的に推進せよ！
 共産主義戦線全通労働者協議会

全通年末闘争総括は、労働者階級の闘争の成果と課題を明らかにし、今後の闘争の方向性を示すものである。労働運動を革命的に推進し、社会主義の理想を実現するために努力を怠らなければならない。

二、旧共産同の限界とその止揚の闘い

旧共産同の限界とその止揚の闘いは、党内の改革と統一を達成するために必要である。止揚の闘いは、旧共産同の限界を克服し、新しい統一組織の構築を目指すものである。

三、反合理化闘争における誤り

反合理化闘争における誤りは、労働者階級の利益を損なう方向に進むことである。労働者は、合理的な労働条件の確保と、社会正義の実現のために闘争を続けるべきである。

二、労務政策変更における誤り

労務政策変更における誤りは、労働者の権利を侵害することである。労働者は、労務政策の変更が自らの利益を守るものであることを確認し、必要に応じて闘争をすべきである。

三、反合理化闘争における誤り

反合理化闘争における誤りは、労働者階級の利益を損なう方向に進むことである。労働者は、合理的な労働条件の確保と、社会正義の実現のために闘争を続けるべきである。

四、共産主義戦線に結集せよ

共産主義戦線に結集せよ。労働者階級の利益を守るために、共産主義戦線に結集し、共同の闘争をすすめるべきである。